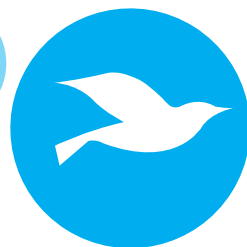




一般社団法人

埼玉県障害者スポーツ協会だより

第34号



2014 (平成 26) 年 9 月 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会発行

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎 3 階

TEL 048-822-1120 FAX 048-822-1121 E-Mail 2004@sainokuni-sasa.or.jp ホームページ <http://sainokuni-sasa.or.jp>

彩の国ふれあいピック春季大会

彩の国アスリート 1170人が参加

平成26年度彩の国ふれあいピック春季大会は、4月27日のアーチェリー競技を皮切りに5月11日サウンドテーブルテニス競技、5月18日陸上競技、水泳、一般卓球、ボウリング、フライングディスク競技と3日間にわたり開催され、合計1170人の選手が参加しました。11月に長崎県で開催される「第14回全国障害者スポーツ大会長崎がんばらば大会」の埼玉県・さいたま市代表選手を目指して、またそれぞれの目標に向かって精一杯競技に取り組む“彩の国アスリート”の姿がたくさん見られました。各競技の様子は次のページでご紹介します。



主催者あいさつ 埼玉県福祉部 副部長 田島 浩



本日、ここに「彩の国ふれあいピック春季大会」が一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者陸上競技協会、一般財団法人 埼玉陸上競技協会をはじめ、多くの役員の皆様の御協力を得て、開催することができますことを心より感謝申し上げます。また、市町村、特別支援学校、障害者施設の皆様におかれましては、日頃ふれあいピックの運営にご協力をいただいていることに、ここに改めてお礼申し上げます。

さて、この春季大会は今年で13回目を迎え、各会場を合わせますと1,170の方が参加する大きな大会となりました。またこの大会は、本年11月に長崎県で開催されます「第14回全国障害者スポーツ大会」の県代表選考会も兼ねております。選手の皆さん、自らの限界にチャレンジし、力の限り頑張ってください。

埼玉県では、障害者の皆様がスポーツに参加することを通じ、自立と社会参加を進められるよう、障害者スポーツの振興に取り組んでおります。秋には、ここ熊谷スポーツ文化公園で「彩の国ふれあいピック秋季大会」を開催いたします。この秋の大会は、体力に自信のない方でも楽しめるプログラムを予定しておりますので、是非とも皆さんでご参加ください。

今年の3月にロシアで開催されたソチ冬季パラリンピックでは、埼玉県ゆかりの選手が日本代表として活躍されました。特に、アルペンスキー座位の部に出場した村岡桃佳選手は、大回転では世界の強豪を相手に5位入賞という成績を残されました。村岡選手は、このふれあいピックの陸上競技で活躍され、ついにパラリンピックに出場するまでに成長した選手です。本日の大会では、100mと200mに出場すると聞いております。このように、ふれあいピックをきっかけに世界にはばたくという夢を実現した方もいます。皆様も夢と希望を大きくいただき、大会に臨んでいただきたいと思っております。

最後に、この大会の成功と本日ご参加の皆様のますますのご健勝とご活躍をお祈りし、私のあいさつとさせていただきます。(要旨)

主催者あいさつ 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会 副会長 重田 博



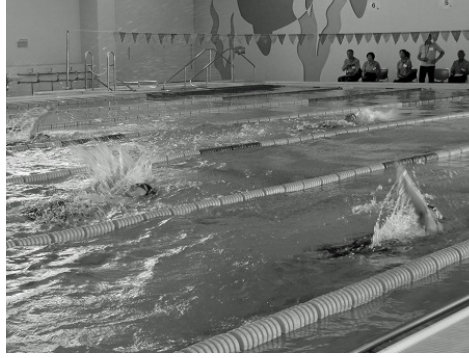
本日は、日頃より大変お世話になっております埼玉県福祉部田島副部長をはじめ埼玉県ならびにさいたま市の皆様をお迎えし、また、多くの参加者をお迎えし、本大会が盛大に開催されますことを主催者のひとりとして心より感謝申し上げます。

この「彩の国ふれあいピック春季大会」は、スポーツを愛好する仲間が集い交流を深め、互いに記録を競うとても大きなスポーツ大会であります。春季大会への申込者は、年々増加してきており今年には1,170名の方に申込みを頂いております。このことは、選手の皆様が積極的にスポーツに取り組む、日々の練習を怠らず、その成果を大いに発揮しようとする証ではないでしょうか。誠に素晴らしく喜ばしいことであると思っております。

本大会の開催目的には、「スポーツを愛好する仲間が集い交流を深める」「日頃の練習成果を発揮し、互いに記録を競い、さらなる可能性に挑戦する」「障がい者スポーツの一層の振興を図る」とありますが、まさしくこの開催目的に通じているということではないでしょうか。本日ご参加の皆様が日頃の練習の成果を大いに発揮し、ご活躍いただくことを祈っております。

最後に、本大会の開催にあたり埼玉陸上競技協会及び埼玉県障害者陸上競技協会をはじめ、多くの役員・ボランティアの皆さまに、多大なご尽力を賜りますことに対し深く感謝申し上げます。簡単ではありますが、私のあいさつとさせていただきます。(要旨)

彩の国ふれあいピック春季大会



| 日程 | 競技 | 会場 | 選手数 |
|----------|-----------------|-------------------|-----|
| 4月27日(日) | アーチェリー | はらっパーク宮代 | 7 |
| 5月11日(日) | 卓球(サウンドテーブルテニス) | 埼玉県障害者交流センター | 29 |
| 5月18日(日) | 陸上競技 | 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場 | 522 |
| 5月18日(日) | 卓球 | コスモスアリーナふきあげ | 92 |
| 5月18日(日) | フライングディスク | 熊谷スポーツ文化公園補助陸上競技場 | 271 |
| 5月18日(日) | 水泳 | 埼玉県障害者交流センター | 129 |
| 5月18日(日) | ボウリング | ユニクスボウル南古谷店 | 120 |

たくさんの 役員・ボランティアの皆さま に支えられて...

彩の国ふれあいピック春季大会は、たくさんの役員・ボランティアの方々に支えられて運営されています。今年度は初めて鴻巣市立鴻巣北中学校卓球部の皆さんにご協力いただきました。

ほんの少しですが、感謝の気持ちをこめてここにご紹介させていただきます。



いつも
ありがとう
ございます

第14回全国障害者スポーツ大会 関東ブロック地区予選会

車椅子バスケットボール、グランドソフトボール 全国大会出場決定！！

第14回全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会がからにかけて関東各地で開催され、全国大会を目指し熱戦が繰り広げられました。

埼玉県勢は、昨年度に引き続き車椅子バスケットボール、グランドソフトボールが激戦を勝ち抜き、全国大会出場を決めました。



全国大会でも応援よろしくお願いします！



大会名：第14回全国障害者スポーツ大会
長崎がんばらば大会

大会期間：平成26年11月1日（土）
～3日（月祝）

会場：長崎県立総合体育館（車椅子バスケットボール）
とぎつ海と緑の運動公園（グランドソフトボール）



バレーボール（知的・男子）★準優勝



バレーボール（知的・女子）★準優勝



バレーボール（精神）★準優勝



バスケットボール（女子）★第3位



フットベースボール ★第3位



サッカー



ソフトボール



バスケットボール（男子）



KOBATON

レッズカップ

羽生ふじ連覇！！ [フットサル5人制I部]



浦和レッズハートフルカップ第7回スマイルサッカー大会を5月5日（月・祝）、レッズランドにおいて開催しました。

今大会には、サッカー11人制の部3チーム、フットサル5人制I部31チーム、フットサル5人制I部女子2チーム、フットサル5人制II部6チーム、パラリンピック種目である脳性まひ7人制サッカー2チーム（オープン参加）、計44チームの参加で行われました。

開会式には、浦和レッドダイヤモンドズ淵田敬三代表のご出席をいただき、激励挨拶とともに参加チーム全員に浦和レッズのエンブレム入りのクリアファイルとステッカー、レジャーシートが贈られました。その後、参加選手を代表してふれむFCの選手が選手宣誓を行いました。

過去最多の44チームが参加した今大会。参加チームのレベルもアップし、各部門とも激戦となりました。大会結果は下記のとおりです。

大会結果

サッカー 11人制

優勝 チーム桜
準優勝 川越たかしな分校
第3位 さいたま桜高等学園 A

フットサル5人制 I

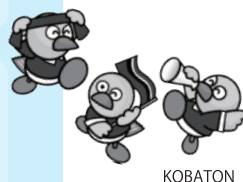
優勝 羽生ふじA
準優勝 FC.ソルフレスコ
第3位 FC アドバンス

フットサル5人制 I (女子の部)

優勝 和光南D
準優勝 FC Forest B

フットサル5人制 II

優勝 EVOLVIENTO F.C.
準優勝 ふれむFC
第3位 球部&cangiare



さいたま市スポーツ・レクレーション教室

《サッカー教室》 雨にも負けずボールを追いかける



さいたま市サッカー教室を6月28日（土）、さいたま市荒川総合公園サッカー場において開催しました。

講師は浦和レッドダイヤモンドズ0B会の広瀬治先生、都築龍太先生、齋藤豪人先生。

教室は鬼ごっこなどのウォーミングアップの後、ドリブル練習パス練習、シュート練習が行われました。

教室の途中であいにくの雨となりましたが、参加者は雨にも負けずに最後までボールを追いかけていました。

《野球教室》 元プロ選手の指導で贅沢なひととき

さいたま市エンジョイ野球教室を6月21日（土）、さいたま市宮浦和球場において開催しました。

講師はプロ野球OBクラブの鈴木健先生と古屋剛先生。

教室の前半は、参加者全員での記念撮影やウォーミングアップ・キャッチボールなどを行い、後半は4つのチームの分かれて守備やティーボールを使用した打撃といった技術面の練習を中心に行いました。

最後に、2チームに分かれて紅白戦を行い、白熱した試合となりました。

鈴木先生と古屋先生への質問コーナーも設けられ、参加者と講師の先生方の交流も一段と深まり、来年の再会を約束して教室を終了しました。



アルディージャカップ

チーム桜連覇！！

第7回大宮アルディージャ ORANGE! HAPPY!! SMILE CUP!!!を8月1日（土）、2日（日）、さいたま市秋葉の森総合公園、NACK5スタジアムにおいて開催しました。

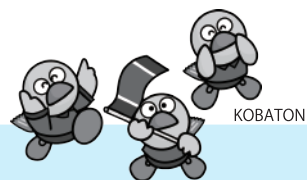
開会式では一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会塩浦綾子会長が主催者挨拶を行い、大宮アルディージャ池田正人ホームタウングループリーダーから参加チームに記念品が贈られました。その後、参加選手を代表して埼玉県立大宮北特別支援学校さいたま西分校の主将池田要選手が力強く選手宣誓を行いました。

大会には昨年より3チーム増の16チーム268名が参加。1日目は準決勝進出チームを決める熱い戦いが繰り広げられ、チーム桜、さいたま桜高等学園A、和光南特別支援学校、フジベアー・ストロング・フージー！が準決勝に勝ち進みました。

2日目は、憧れのNACK5スタジアム大宮で準決勝、決勝を行いました。チーム桜とさいたま桜高等学園Aの準決勝は1-1で試合を終え、抽選の結果チーム桜が決勝進出を決めました。決勝は連覇を目指すチーム桜と初優勝を狙うフジベアー・ストロング・フージー！が対戦。チーム桜が2-0で勝利し、大会連覇を飾りました。



大会結果



- 優勝 チーム桜
- 準優勝 フジベアー・ストロング・フージー！
- 第3位 さいたま桜高等学園A、和光南特別支援学校

表彰式



第7回大宮アルディージャORANGE! HAPPY!! SMILE CUP!!!優勝チーム（チーム桜）の表彰式が、8月23日（土）、2014Jリーグディビジョン1 第21節大宮アルディージャvsサガン鳥栖の試合に先立ち、NACK5スタジアム大宮のピッチ上において行われました。

大宮アルディージャ鈴木茂代表取締役社長から表彰状、塚本泰史アンバサダーから優勝カップ、公益財団法人さいたま市公園緑地協会理事長井原誠一郎様から花束が贈られ、アルディージャサポーターから大きな拍手を受けた選手たちは喜びの表情を見せていました。

スポーツフェスティバル2014

サウンドテーブルテニスにチャレンジ！

5月25日（日）熊谷スポーツ文化公園において「第27回県民総合体育大会 スポーツフェスティバル2014」（主催 埼玉県教育委員会他）が開催され、当協会は障がい者のスポーツの紹介コーナーを設けてパネル展示とサウンドテーブルテニス（STT）の体験コーナーを実施しました。

体験コーナーでは、アイマスクを着けずにラリーを行った後、アイマスクを着けた状態で音を頼りにボールを打つ体験を行い、小さなお子さんから年配の方々まで幅広い年齢層の方々154名に参加いただきました。

体験者からは、「集中したら音が聞こえた」や「アイマスクを着けたら打つのが難しい」「こんなスポーツがあったんだ」などの声が聞かれました。

体験者の他にも多くのイベント来場者が足を止め見慣れないSTTに興味を示してくださる姿が見られ、障がい者のスポーツを紹介する良い機会となりました。



未来のアスリート 夢に向かって

世界にはばたけ！彩の国選手育成強化事業は、平成22年から世界を目指すトップアスリートの育成強化及び底辺の拡充・社会参加の推進等を図ることを目的として実施しており、今年度、新たに「東京オリンピック・パラリンピックを見据え」「ジュニア世代の発掘」を目的に加え、陸上競技、水泳、卓球、アーチェリーの4競技に選手87名、スタッフ45名が参加し、年間3日の強化練習会を実施いたします。



平成26年度初回となる第7回強化練習会（陸上競技、水泳、卓球）は6月29日（日）に実施し、国際大会の種類や競技団体への登録方法についての説明会を行った後、競技に分かれて練習をスタートしました。

アーチェリー競技は、7月6日（土）、19日（日）に強化練習会と同時に体験会を実施。体験会にはアーチェリーに興味がある特別支援学校在校生3名が参加し、弓具の扱いを学び、矢を射る体験をしました。



インチョン2014 アジアパラ競技大会

埼玉ゆかりの48名が参加

10月18日（土）から24日（金）まで韓国・インチョンで開催される「インチョン2014アジアパラ競技大会」に日本代表として、埼玉ゆかりの選手26名、競技アシスタント2名、役員20名が参加されますので下記のとおりご紹介します。

《選手》

| 氏名 | 競技 |
|--------|--------------|
| 高桑 早生 | 陸上競技 |
| 小林 慶哉 | 陸上競技 |
| 八尾 陽夏 | 陸上競技 |
| 安西 飛呂 | 陸上競技 |
| 西田 杏 | 水泳 |
| 森下 友紀 | 水泳 |
| 平澤 奈古 | アーチェリー |
| 武田 宜久 | 卓球 |
| 堂森 佳南子 | 車いすテニス |
| 眞田 卓 | 車いすテニス |
| 高橋 秀克 | 柔道 |
| 小倉 理恵 | バドミントン |
| 長島 理 | バドミントン |
| 岡田 有史 | パワーリフティング |
| 奈良 淳平 | ボッチャ |
| 岸 光太郎 | ウィルチェアーラグビー |
| 萬木 信也 | 車いすダンス |
| 永田 裕幸 | 車椅子バスケットボール |
| 土田 真由美 | 車椅子バスケットボール |
| 鳥居 健人 | ゴールボール |
| 安達 阿記子 | ゴールボール |
| 加藤 健人 | 5人制サッカー |
| 高橋 弘人 | 7人制サッカー |
| 相馬 勇樹 | 7人制サッカー |
| 高砂 進 | シッティングバレーボール |
| 藤井 順子 | シッティングバレーボール |

《競技アシスタント》

| 氏名 | 競技 |
|-------|---------|
| 安部 尚哉 | 5人制サッカー |
| 大森 盛一 | 陸上競技 |

《役員》

| 氏名 | 競技 |
|--------|-------------|
| 小林 雄貴 | 陸上競技 |
| 浦川 幸 | 水泳 |
| 玉井 文浩 | アーチェリー |
| 白石 三重子 | 卓球 |
| 熊谷 修 | 柔道 |
| 森 裕輔 | ボッチャ |
| 三阪 洋行 | ウィルチェアーラグビー |
| 三阪 梢 | ウィルチェアーラグビー |
| 江黒 直樹 | ゴールボール |
| 三好 瑞穂 | ゴールボール |
| 佐野 潤一 | 7人制サッカー |
| 浦山 清剛 | 7人制サッカー |
| 中森 邦男 | 副団長 |
| 滝澤 幸孝 | 総務 |
| 永尾 雄一 | 総務 |
| 及川 恵美子 | 総務 |
| 長谷部 貴 | 総務 |
| 藤沢 優策 | 広報 |
| 澤田 理紗 | 看護師 |
| 多田 由美子 | 看護師 |

敬称略

埼玉県を表敬訪問

10月6日（月）、大会に先立ち埼玉県ゆかりの選手16名・役員10名が上田清司埼玉県上田清司知事を表敬訪問しました。

訪問には、当協会塩浦綾子会長も激励に駆けつけました。



上田知事、塩浦会長を囲んで記念撮影



（左から）7人制サッカー高橋弘人選手、佐野潤一監督、相馬勇樹選手

7人制サッカー佐野潤一監督は、「必ずメダルをとってくる」と力強く語っていただきました。

大会概要

大会名称 インチョン2014 アジアパラ競技大会
 大会テーマ A Passion of wave, Now Begins ～ 情熱の波 今ここから ～
 開催地 韓国・インチョン
 大会期間 平成26年10月18日（土）開会式～24日（金）閉会式
 派遣期間 平成26年10月14日（火）・15日（水）～10月24日（火）・25日（水）
 参加国等 41か国 ・ 6,000人（予定）
 実施競技 23競技
 日本選手団 484名（選手292名 役員174名 競技アシスタント18名）



KOBATON

桜が満開でした …… 小川町 仙元山

「ふれあい登山」を4月6日（日）、小川町の仙元山において実施しました。公益社団法人日本山岳会埼玉支部との共催事業で、今年で4回目となりました。

参加者は126名（障がい者49名、付き添い45名、山岳会30名、スポーツ協会2名）。11班に分かれ、それぞれ仙元山山頂を目指して小川町駅を出発しました。

道程では、桜やカタクリ・ミモザ等の花々や新緑などを見ることができ、自然の素晴らしさを体験できました。

参加者からは、「時期が良く、色々な花があって良かった。コースの難易度もちょうど良く、楽しんで歩くことができました」「10km歩けるか不安でしたが、無事に行ってくることができて嬉しかったです。お友達も参加したかったので、誘いたいです。」などの感想をいただきました。



❁ ふれあい登山 コース ❁

龍谷薬師堂先登山口 → 見晴らしの丘 → 仙元山山頂 → 林道 →
割谷橋 → 島根橋 → 旧小学校 → 柳町橋 →
西光寺(元気なグループ) → 道の駅(伝統工芸館) → 小川町駅



KOBATON

出前スポーツ教室

「出前スポーツ教室」は、スポーツに親しんでいただくことを目的に開催を希望する県内（特別会員市町村）どこへでもスポーツ協会スタッフが出向いて指導や運営の助言をします。

地域の障がい者スポーツ大会での実施種目の検討から当日の進行、スポーツ教室など実施しています。詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

6月14日（土）羽生市、加須市において開催された障がい者スポーツ大会で、準備体操や一部種目の進行を担当しました。



羽生市

準備体操、大玉送り、ポッチャ de ビンゴ



加須市

準備体操、四面卓球バレー、整理体操

春日部市立大增中学校 福祉講演会

タックルが魅力！ ウィルチェアーラグビー

6月20日（金）、春日部市立大增中学校において「平成26年度福祉講演会」が実施され、ウィルチェアーラグビーの峰嶋靖選手（日本ウィルチェアーラグビー連盟普及委員長）、川下直教選手（ロンドン2012パラリンピック日本代表選手）、岩淵典仁スタッフ（日本ウィルチェアーラグビー連盟強化委員長）が講師として、一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会スタッフ2名がサポートスタッフとして参加しました。

講演会は岩淵スタッフによる「ウィルチェアーラグビーの概要」「パラリンピックについて」の講演からはじまり、選手によるデモンストレーションのあと、競技体験を行いました。選手デモンストレーションでは、激しくぶつかりあうタックルの姿、音と迫力に驚いた様子でした。体験では各学年代表6名が競技用車椅子に乗り、車椅子操作やタックル体験、最後は生徒6名対選手1名の鬼ごっこを行い、選手にタッチまたはつかまえることができるかに挑戦しました。

最後に生徒代表からお礼の言葉があり、講演会は終了となりました。



平成26年度 理事会・定時社員総会

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会平成26年度理事会を5月22日（木）、定時社員総会を6月2日（月）に彩の国すこやかプラザにおいて開催しました。

定時社員総会において下記6議案3報告が上程され、慎重な審議の結果、全議案が承認されました。

議案

- 第1号 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会定款の改正について
- 第2号 平成25年度事業報告について
- 第3号 平成25年度収支決算
- 第4号 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会役員を選任について
- 第5号 平成26年度事業計画について
- 第6号 平成26年度収支予算について

報告

- 第1号 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会事務局職員就業規則の改正について
- 第2号 埼玉県障害者スポーツ協会入会承認について
- 第3号 10周年記念事業実行委員会について

❀ 兼子理事 ありがとうございます ❀

設立当初から協会の発展にご尽力いただきました兼子章理事（草加光陽育成会会長、埼玉県障がい者ボウリング協会会長）が平成25年度をもって退任されました。

ここに長年のご功勞に深く感謝申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



お知らせ

当協会の正会員・埼玉県障害者バスケットボール連絡協議会が「埼玉県障がい者バスケットボール連盟」として生まれ変わりました！

新たな出発 … 埼玉県障がい者バスケットボール連盟への名称変更 …

平成26年4月12日、埼玉県障がい者バスケットボール連盟を設立し、同年5月25日に開催された埼玉県バスケットボール協会総会にて、正式に加盟し同協会の傘下に入りました。

平成16年12月末、「埼玉県障害者スポーツ協会（現・一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会）」の設立時には、知的障がい者と身体障がい者が一緒になって加盟する選択はせず、埼玉県障害者バスケットボール連絡協議会として加盟し、知的障がい者のバスケットボール競技を主とした活動を続けてきた経緯があります。

昨年度、1978年から車椅子バスケットボールの活動をしている埼玉ライオンズから、「埼玉県バスケットボール協会の傘下に入りたい」という旨の話を受け、埼玉県障害者バスケットボール連絡協議会との統合について話し合いを続けてきました。その結果、知的障がい者と身体障がい者が一緒になって、埼玉県の障がい者バスケットボールの普及・強化に取り組んでいくことになりました。



今後、私たちは、バスケットボールを通じて、障がい者のスポーツ競技等への参加の機会をつくるとともに、県民の障がい者スポーツに対する理解を深めていきたいと考えています。全国的に見ても、障がいのある人たちのスポーツ団体が、各都道府県の競技協会の傘下に入ることが増えてきていることは間違いありません。しかし、身体障がい者と知的障がい者が1つの団体として、傘下に入ることは稀なことです。

こんな私たちですが、これからもよろしくお願い致します。

埼玉県障がい者バスケットボール連盟
会長 成澤 俊幸

障がい者のスポーツ活動をご支援くださる賛助会員をご紹介します



情報システムのニーズにワンストップでお応えするを合言葉に、ハード・ソフト・クラウドサービスから各種OA機器まで、貴社の目的に合ったシステムを提供しています。

専門のシステム担当者が社内に居なくても、最新のIT環境をパーパスが支援します。

会計・販売管理・給与システムの構築、不正ログインやなりすましなどセキュリティ対策、バックアップやデータセンターの活用など、システム構築から保守サポートまで、技術と経験豊富な当社にご相談下さい。

ITは未知へのチャレンジの連続、障がいがあっても、スポーツにチャレンジするみなさんを株式会社パーパスは応援します。

TEL 03-6206-2131 FAX 03-5614-8710
info@purpose.ne.jp
<http://purpose.ne.jp>